金ヵ 重げ 陶陽(一八九六一一九六七)とうよう

より生み出される、多彩な窯変や釉薬を施さずに焼いた無釉焼締に前市伊部で生産されていた陶器で、前の水が上ので生産されていた陶器で、東安時代から現在の岡山県備は、平安時代から現在の岡山県備 をモチーフとした細工物が生産 の茶道具が武将や茶人に好まれま 代にはこうした美を備えた備前焼 侘びた風合いが特徴です。 宝 焼で重要無形文化財保持者 したが、 金 の認定を受けました。 重 陶陽は、 江戸時代以降は動物など 焼締の伝統は途絶え 九 五九年に備 備前焼と 桃 (人間国 山 時

ます。 陶陽は備前焼の窯元の家に

> 前fi 4 花はな 入れ 九六〇年

ざし、 生まれ、 られ、 ぐるっと巡らされ、胴裾部分のの上方に均整のとれた一筋の線 作例があります。 長い ます。この名は太い筒型の胴や細 衰退する中、 物に取り組みましたが、 いう道具に似ていることからつけ Ш 本作の器形は砧形と呼ばれて 首 .時代の古備前の が、 技法や土を研究しました。 中国の青磁などにも数多 当初は父から学んだ細い 布を叩 高い評価を得ていた この作品では胴 いて伸ばす砧と 再現をこころ 備前焼が

桃

鮮やかな緋色と、 ラ目とともに作品全体の印象を引 よる黒褐色が見事なコントラスト を見せています。 桃山時代の古備前を現代によみ 灰被りの また窯変による と焦げに

がえらせ、 もたらした陶陽は、 と呼ばれています。 備前焼に新たな隆盛を 備前焼中興の

茨城県陶芸美術館学芸員

飯ご 日

が田将吾)

※展示は二月

 田 まで 備前 砧花入(1960年) 高さ26.0cm×幅16.0cm

ネバギブアッフ 特別観光大使に就任!

笠間市の魅力を広くPRし、イメージアップを図る ため、笠間市にゆかりのある人気アーティスト「NEVA GIVE UP」を笠間特別観光大使に任命しました。

「笠間特別観光大使」は、笠間の魅力を全国に発信し、

さらなる魅力向上に貢献する方たちを対象に市が任命しています。「笠間のいな吉」に続き、今 回で2組目の大使誕生となります。

NEVA GIVE UPは、2012年にデビューした全国で活躍するダンス&ボーカルユニットです。 第10代かさま観光大使を務めた安達勇人さんが所属しており、昨年開催した 「第23回笠間のまつ り」に出演したことをきっかけに、市内外におけるさまざまなイベントや自身のライブを通して、 笠間の魅力向上のため全国にPRしてきました。

今回、彼らの笠間での活動開始から1年を迎えることを受け、「笠間特別観光大使 | として任命 することを決定しました。

大使就任にあたり、8月17日 (日) に実施した任命式では、多くのお客様の前で、笠間をPRす ることを宣言しました。NEVA GIVE UPの今後の活躍にご期待ください!



左から須藤凌汰・Ray・山口市長・ 安達勇人・岡田鷹斗・中山大輝